



2026 年 9 月 10 日

たてくろジオパーク だより

第 94 号

発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町 5-5 タワー 111 ビル 1 階

TEL: 076-431-2089 FAX: 076-482-3204

MAIL: info@tatekuro.jp HP: <https://tatekuro.jp/>

 <https://facebook.com/tatekuro>

飛騨街道 100 年 プロジェクト講演会 飛騨街道はジオ街道

これまで、古文書などに残された 150 年～200 年前の飛騨街道について見てきた飛騨街道 100 年プロジェクト講座。今回は、1 億年～数千万年前という大きなスケールで、大地に刻まれた地球の歴史に迫ります。

日時：令和 8 年 9 月 26 日（土）10:00～11:30

場所：富山市猪谷関所館（富山市猪谷 978-4）TEL 076-484-1007

講師：金子 一夫 氏（立山黒部ジオパーク協会
研究教育部会 前部会長）

主催：
細入自治会連合会

共催：
（一社）立山黒部
ジオパーク協会
ほか

参加費：無料

定員：50 名

詳しくはこちらを
ご覧ください



はるか昔、日本列島は大陸の一部だった。
大陸のかけら・飛騨変成岩類と、太古の湖に積もった手取層群。
2000 万年前、大陸から離れた時の姿をそのまま残す神通峽。
激動の 1800 万年前、日本海側は火山だらけだった。
細入で「五箇岩（ゆづいわ）」と呼ばれる凝灰角礫岩は、その頃の産物だ。
飛越境界の大地には、日本列島が生まれ育った頃の記憶が残っている。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



10月のジオパーク散歩



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



立山黒部ジオパーク各地域の地形・地質や自然、文化をジオガイドの解説を聞きながら、ゆっくりと歩いて楽しみませんか？

詳細は 協会ホームページ、SNS、各自治体の広報誌でお知らせいたします。
参加費 500 円で、どなたでもご参加いただけます。

お申し込みはメール、FAX または電話で、

①参加者氏名（同伴者含む） ②住所 ③電話番号
をお知らせください。

申込先：立山黒部ジオパーク協会事務局

E-mail info@tatekuro.jp TEL 076-431-2089 FAX 076-482-3204

* 参加費 500 円

※最小催行人数は 4 人です。申込締切日までに最小催行人数に達しない場合は中止します。

募集中！



最近のジオパーク散歩の様子



ジオパーク散歩 in 舟橋

〈扇状地で古代の古墳群とばんどり騒動の無量寺を訪ねよう〉

【日 時】 10月10日(土) 10:00～12:00 (受付 9:45～)

【集合場所】 富山地方鉄道越中舟橋駅前

【見学場所】 舟橋駅前～無量寺～竹内天神堂古墳～
白岩川河川公園～舟橋駅前

【持 ち 物】 雨具、飲み物など

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月7日(水) 定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 呉羽山丘陵

〈歩いて納得 呉羽山丘陵の不思議発見〉

【日 時】 10月14日(水) 9:30～11:45 (受付 9:15～)

【集合場所】 富山市民俗民芸村東駐車場

【見学場所】 牛ヶ首用水・安養坊用水路～陶芸館露頭～
旧老人福祉センター横露頭～呉羽山展望台有頼像
～桜の広場展望台～長慶寺上部・五百羅漢

【持 ち 物】 歩きやすい靴、飲み物、帽子、雨具

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月9日(金) 定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 入善町

〈入善町の「水の恵み」を見つけよう〉

【日 時】 10月21日(水) 9:30～12:00 (受付 9:15～)

【集合場所】 園家山キャンプ場 駐車場

【見学場所】 園家山キャンプ場～園家海岸～
海洋深層水活用施設～
株式会社ウーケ富山入善工場

【持 ち 物】 飲料水 雨具

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月16日(金) 定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 朝日町

〈時間スケールの広い世界を体験しよう〉

【日 時】 10月24日(土) 10:00～12:00 (受付 9:45～)

【集合場所】 宮崎・境海岸駐車場

【見学場所】 鹿島樹叢、ヒスイ海岸周辺

【持 ち 物】 帽子、軍手など

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月21日(水) 定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 環水公園

〈立川がつくったまち 富山 ～神通川から富岩運河へ～〉

【日 時】 10月29日(木) 9:00～12:00 (受付 8:45～)

【集合場所】 富岩運河環水公園「泉と滝の広場」の下

【見学場所】 環水公園～富岩運河～サイフォン式水路～
中島閘門

【持 ち 物】 雨具、飲み物など

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月26日(月) 定員 10名先着順

ジオパーク散歩 in 芦峯寺

〈立山信仰の里を歩き、地質と文化と信仰の関連性を学ぼう〉

【日 時】 10月31日(土) 9:30～12:00 (受付 9:15～)

【集合場所】 芦峯公民館前駐車場

【見学場所】 芦峯雄山神社中宮寺、教算坊の庭、閻魔堂、
布橋、立山大橋など

【持 ち 物】 雨具、飲み物など

【対 象】 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

【申込期限】 10月28日(水) 定員 10名先着順

8/24 ジオパーク散歩 in 日石寺

参加者 10 名の皆さんと一緒に、大岩山金毘羅宮、三重塔、夫婦岩、不動明王摩崖仏、千巖溪などを巡りました。境内では何組ものグループが滝行に挑戦されている姿も見られ、身が引き締まるような光景でした。この日の最高気温は 34 度と厳しい暑さでしたが、千巖溪の水辺の近くでは涼やかな水音と空気を感ずることができ、参加者の皆さんもひとときの涼を楽しんでおられました。

自然と歴史、そして信仰の場が織りなす大岩山の魅力を、あらためて感じる散歩となりました。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



企画展 立山カルデラの砂防

富山平野の人々の命と生活を守るため、明治39年から立山カルデラで砂防工事がはじまり今年で120年を迎えます。本展示では立山カルデラで行われてきた砂防事業について、写真資料などからその歴史を振り返り、災害を克服してきた人間の努力と英知について理解を深める機会とします。

企画展の観覧は無料ですので、この機会にぜひお越しください。

■石積み体験してみよう！

実物大の西ノ谷堰堤レプリカで、当時と同じように実際に石積み体験できます。

■砂防堰堤を上空から見てみよう！

立山砂防（白岩堰堤、泥谷堰堤、本宮堰堤、西ノ谷堰堤、西五ノ谷堰堤）をドローンで撮影した大迫力の映像を3面ワイドシアターで見ることができます。



下立の大理石 看板 除幕式

8月24日、うなづき友学館にて「下立の大理石」看板の除幕式が行われました。新しく設置された看板は高さ3m、幅1.2mと迫力満点！

式典には立山黒部ジオパーク協会より今井理事、森内専門員が出席しました。森内専門員からは、ジオサイト「下立の大理石」について、その成り立ちや価値についての説明がありました。

下立の大理石は、この地域の大地の歴史を静かに物語る貴重なジオサイトです。今回の看板設置をきっかけに、一人でも多くの方にその魅力を知っていただき、実際に現地を訪れてみたいと思っただけいたら嬉しく思います。



富山県立大学 ダ・ヴィンチ祭 に出展しました！

8月1日、今年も富山県立大学の『ダ・ヴィンチ祭』にブースを出展して、たくさんの家族連れや子どもたちに、石つりゲームやジオパーククイズで楽しんでもいただきました。

石つりゲームでは、なぜ石が磁石にくっつくのか、どこでそんな石を拾えるのかなどと、親子で興味を持ってもらいました。

クイズでは、ノーヒントでジオパークの高低差の、立山までの3000m余りと約1000mの海底までという内訳をちゃんと答える子がいて驚きました。

今日の体験が「立山黒部ジオパーク」に少しでも結びついて覚えていただければうれしいです。



身近な気候変動の緩和・適応の取り組みを実践しましょう！

気候変動に対して、その緩和や適応の取り組みは、地球温暖化を抑制して持続可能な社会構築のために大切な活動です。この取り組みは、「誰かが」ではなく、「みんなが」日々の生活において、少しずつ実践する必要があります。立山黒部ジオパーク協会は、この活動の推進者でありたいと考えております。下記をご参照ください。



パンフレット

(富山県気候変動適応センター)

地球温暖化と富山の未来

身の回りの気候変動を考えよう！

<https://www.pref.toyama.jp/documents/25871/cca-pamphlet-2021toyama.pdf>





昔から、立山の雪解け水が日本海へと流れ、春と雨期には常願寺川の氾濫による水害が絶えませんでした。常願寺川が一度氾濫すると、その水量は約 45,000 トンにもなり、これは平常の水量の 750 倍にも達しました。立山から流れてきた川の水は、馬瀬口（現在の富山市馬瀬口）にぶつかり、その付近において大洪水を引き起こしていました。そこで、当時越中を治めていた佐々成政は馬瀬口に堤防（佐々堤）を築造しました。川の水は佐々堤にぶつかることにより、河川の中央へと押し戻され、水害は減少したといえます。ちなみに、佐々堤は天正 8（1580）年に築かれた越中初の川筋堤防の霞堤（川と平行ではなく斜めになっており、水を押し戻すための堤防）で、長さ 150 メートル、底幅は 45 メートルに及びます。その後、常西合口用水を築造するときに佐々堤の一部をそのまま利用しました。戦国時代に造られたものとは思えないほど作り方もしっかりしていて、現在も用水の中に堤防の一部を見ることができます。佐々堤は、立山黒部ジオパークの文化サイトに登録されています。



サイトの保護・保全のお願い！

私たちの大切な宝物であるジオ・自然・文化サイトを壊したり汚したりされませんよう保護・保全にご協力をお願いします。また、サイトが破損や汚染しているのを見かけられたら、当協会までお知らせください。

立山黒部ジオパーク協会

TEL 076-431-2089

E-mail info@tatekuro.jp

黒部峡谷 宇奈月温泉

延 楽

〒938-0282

富山県黒部市宇奈月温泉 347-1

(TEL) 0765-62-1211

(FAX) 0765-62-1076

(MAIL) mail@enraku.com



協会会員企業のご紹介

＝ 人と技術で明日へのチャレンジ ＝

精密金型、専用機、治工具 設計・製作



アイティオ株式会社

〒937-0842 富山県魚津市吉野675番地

TEL 0765(24)7222 FAX 0765(24)8567



〈編集後記〉

先月号では、熊本地震について言及しましたが、間髪を入れず、1000 年に一度も発生しないと言われる程の豪雨災害が石川・富山で発生し、いったい地球はどうなっているんだろうとの思いを強くされている方も多いのではないのでしょうか。当協会としても、エリア内のみどころなどで被害や影響を受けているところが無いか、大変心配しております。会員のみなさまにおかれましても、お住まいの地域などでお気づきのことがあれば、協会までご一報をお願いいたします。

立山黒部ジオパークへのご意見などはこちらへ！



立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援して下さる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク

TATEYAMA KUROBE GEOPARK

